

利尻山だけ ～固有性～

美しい山容、希少な動植物、厳しい自然環境、崩れやすい登山道、
離島という条件、利尻山ならではのルール…

利尻山には、利尻山だけの特徴があります。

それを理解しなければ、あなたは本当の利尻山を見ることができないでしょう。

ときに、人の命を奪うほどの自然の厳しさが訪れることでしょう。

それを求めれば、目の前の山は、私たちの宝となりましょう。

利尻山を大切に残し、未来へと伝えていくためにできること。

利尻山だからこそできること、一緒に考えませんか。

ずっと ～持続性～

私たちの望み。
利尻山の自然をずっと守りながら、ずっと登山し続けられること。

でも、この望みを叶えるのは、そう簡単ではなさそうです。
ずっと守り、ずっと登るためには、私たちができることをずっと続けることが必要です。

守るのも「人」、登るのも「人」。
利尻山に関わる人の横のつながりを、
この先利尻山に関わっていく人との縦のつながりを、
つくり、広げ、いつまでも絶やさないことが大切です。

ずっと続けることのできる方法を考えてみませんか。

つながり ～関連性～

山に降った雨は、何十年もかけて栄養を得ながら利尻の海に沸き出で、豊かな漁をもたらします。

その一方で、雨は山や登山道を削り、時には土石流が浜を襲うこともあります。

あなたがたたくむ登山道は、そんな山とともに暮らす島人たちが、
手直しをし、ゴミを拾い、道脇の花を愛でていった場所のひとつかもしれません。

利尻山をとりまくあらゆるものたちは、

複雑につながりあって、ひとつの大きな利尻山という存在を作り上げています。

自然を守ることが、地域の豊かな暮らしにつながること。

安全な登山が、地域の安全につながること。

自分にやさしい一歩が、山にもやさしい一歩につながること。

つながりを意識すると、新たなアイデアや大きなパワーを生み出せるかもしれません。

あなたもそのつながりのひとつです。

